

国宝・赤系威大鎧
(梅鶯飾)



王朝の優美な装飾から豪華な鎧の金具まで

春日大社国宝殿
秋季特別展

金工の美

令和3年 9月4日(土)~12月13日(月)

10月18日(月)は
展示替えのため休館



国宝・赤系威大鎧
(竹虎雀飾)



同時開催

元祇園と伝えられ、牛頭天王を祀る霊社として崇められてきた除疫神

最強の疫病終息の神

—水谷社に祀る牛頭天王—

春日大社 国宝殿

Kasugataisha Museum

大人 ¥500 (20名以上400円)
高校・大学生 ¥300
中学生・小学生 ¥200

アクセス

JR・近鉄奈良駅より
春日大社本殿前行きバス7~10分、下車スグ
〒630-8212 奈良市春日野町160
Tel. 0742-22-7788 / Fax. 0742-27-2114



国宝
籠手（飾金物部分）

究極の飾り金物で豪華に装飾された春日大社の甲冑

春日大社の甲冑類は、究極の飾金物で装飾され、その超絶技巧は見飽きることがありません。国宝の大鎧、胴丸、籠手と久しぶりに国宝5点の甲冑類がそろい踏みです。また重要文化財の鎧金具類も必見です。

主な出品

国宝・赤糸威大鎧（竹虎雀飾）、国宝・赤糸威大鎧（梅鶯飾）、国宝・籠手（前期）
国宝・黒韋威矢筈札胴丸、国宝・黒韋威胴丸
重要文化財・鉄二十八間四方白星兜鉢鎧金具、重要文化財・鉄二十八間四方白星兜鉢鎧

平安時代の古神宝には他に例のない優美な飾り金具

王朝時代に貴族の生活を飾った金工品は多くが失われましたが、春日大社には神宝として伝えられた平安時代の品々が今に伝わっています。銀板を切り抜き黒漆を埋め、シルエットで模様を表す技法など春日大社の古神宝にしか伝わらない技法もあります。また平安ならではの優美な鶴や狛犬の造形や刀剣金具の究極の精緻さをお楽しみください。

主な出品

国宝・黒漆平文飾剣（柄銀打鉸）、国宝・平胡籙（後期）、
紫檀地螺鈿毛抜形太刀（若宮御料古神宝復元模造）、国宝・銅造狛犬、
国宝・銀鶴及磯形、国宝・銀鶴、国宝・銀琴



紫檀地螺鈿毛抜形太刀（復元模造）部分



国宝 銀鶴及磯形



重要文化財・牡丹唐草尾長鳥八稜鏡

美しい文様が鑄出された春日大社の銅鏡類を一堂に

古代には、鏡は貴重なだけでなく、神秘的な力をもつと信じられ、神宝としても多く奉納されました。鏡の背面には、美しい紋様が鑄出されていますが、春日大社には唐から将来された禽獸葡萄鏡の他、平安時代の銅鏡が多く伝わり、繊細な和様の紋様が発達していく様が見られます。

主な出品

重要文化財・禽獸葡萄鏡、重要文化財・藤花松喰鶴円鏡、重要文化財・瑞花双鳳八稜鏡、
重要文化財・唐花鴛鴦八稜鏡、重要文化財・牡丹唐草尾長鳥八稜鏡、
重要文化財・菊花双鶴鏡（秋草手箱内容品）、重要文化財・竹虎双雀方鏡

同時開催

最強の疫病終息の神

—水谷社に祀る牛頭天王—

春日大社摂社水谷神社は古来、疫病から人々を救う除疫神として厚く信仰されてきました。水谷神社の御祭神は明治維新以後、素盞鳴命、大日貴命、奇稻田姫命とされましたが、かつては牛頭天王を祀る霊社として有名で、八坂神社（京都市東山区）は水谷神社から勧請されたと伝えられています。

この展示では、水谷神社に納められていた平安時代の貴重な牛頭天王曼荼羅衝立を中心に、除疫神として名高い水谷神社の牛頭天王信仰の歴史とその広がり。そして水谷神社が元になった茶道や狂言などの文化的側面について展示します。

主な出品

牛頭天王曼荼羅衝立、春日本・春日権現験記 第十三巻、古社記断簡、春日大社境内図、水谷神社撤下彫像類、薬師如来掛仏



牛頭天王曼荼羅衝立（赤外線写真加工 部分）